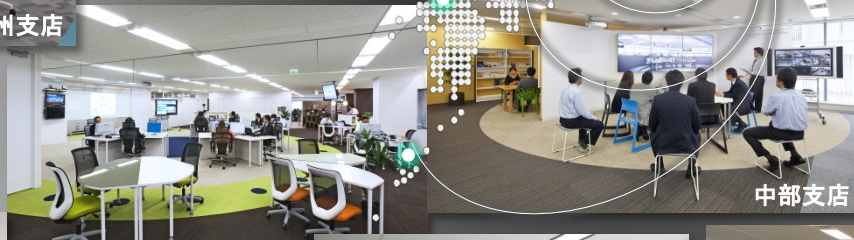


Empowered Office

コンセプトに基づくオフィス改革の実践 ～本社から地域・グローバル拠点への展開～

EmpoweredOffice

NECネットエスアイは2007年よりオフィス改革ソリューション「Empowered Office」を立ちあげ、さまざまな経営課題を解決するためのファシリティを通じた働き方改革を実践。本社オフィスモデルケースとして改革の実践検証を行い、蓄積したノウハウを活用して全国の地域拠点・海外拠点へ展開。



人と人、組織、会社全体が一体となり、最高のパフォーマンスを発揮する場を創造すること



ファシリティマネジメントの取り組み

ファシリティの効率化と有効活用

- **ファシリティコストの削減**
集約移転やスペース効率化による不動産賃貸費や
用力費(※)の削減
- **働き方改革と生産性向上**
空間とICT活用を融合したオフィス改革
- **オフィス維持コストの削減**
オフィス改革にともなう経費削減
(レイアウト変更費、出張費など)

オフィスを経営基盤の
一つと捉え、
経営トップから社員まで
全社で取り組み

効果的な運用改善

- **現場のトップとワーカーの推進体制**
自ら自分事として課題解決に取り組み、
マネジメント
- **適切な効果測定**
財務的効果、働きやすさの改善効果、
利用者満足度の改善など
- **PDCAサイクルの仕組み**
データを集める・ためる・見える化する



本社 ファシリティの有効活用例

2010年、品川と芝浦に分散していた拠点を飯田橋へ集約移転。働き方改革で様々なエリアのスリム化を図り、**32%のスペースを削減**！

point 1

倉庫・キャビネットエリア
紙で埋もれた働き方



Before

18%
Floor Off
(4.2fm/人⇒1.8fm/人 ※)

情報共有スタイルの変革
一紙を使わない働き方への挑戦



After



point 2

会議・ミーティングエリア
閉ざされた会議スタイル



Before

23%
Floor Off
(99室⇒44室)

会議スタイルの変革
一会議の見える化と目的に応じた場の選択



After



point 3

執務エリア
個人でクローズした働き方



Before

39%
Floor Off
(2.2坪/人⇒1.9坪/人)

マネジメントスタイルの変革
フレキシブルな働き方へ挑戦



After



全社 働き方改革の実践事例 「ノーペーパー・ワーキング」

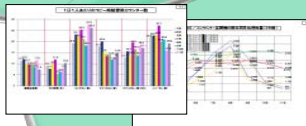
空間

「紙を」残さない環境へ
袖机の廃止、共有キャビネット削減など
保管場所を物理的に削減



ICT

「紙」を出さなくても生産性UPの仕組み
資料はデータ保存し、モバイルワーク環境で
いつでもどこでも情報利用



ルール化とマネジメント
認証印刷により全社で紙出力量を管理し、
部門ごとに見える化、全社会議で報告

運用

紙の削減だけではない効果

- **情報漏えいリスク減**
個人で重要な情報を抱え込まず、情報を統合管理
- **業務スピード・判断スピードアップ**
必要な情報やノウハウをすぐに共有でき、会議議論も活性化
- **BCP対策**
災害時の社員安全確保、早期復旧と事業継続を可能に